



ユネスコエコパーク通信



ネイチャーゲームを知っていますか？

綾町には、照葉樹林や川など豊かな自然があります。こうした自然の美しさを体感する方法のひとつにネイチャーゲーム（シエアリングネイチャー）があります。

ネイチャーゲームとは、五感で自然の色や手触りなどを楽しみ、そのおもしろさや感動を発見・体感することで、人と自然を繋げる活動です。

7月、綾ユネスコエコパークまちづくり協議会のワーキング「自然・学習班」とユネスコエコパーク推進室が主催し、県シエアリングネイチャー協会理事長の古田栄子さんを講師に、ネイチャーゲームの講座を行いました。大人向けの体験講座には15人、中堂地区子ども会の登館日に合わせた自然体験学習には33人が参加しました。

「森の美術館」という活動では、自然



川の生き物の観察なども行いました。

ネイチャーゲームには約200の体験活動があり、体験を通じて自然への共感や感謝の気持ちが生まれ、自分自身も自然の一部であると感じること、周りの人や自然を大切にすること、自然を守るために自分ができることを考えて行動すること、命を大切にすることを目標にしています。この目標は、「人と自然の共生」というまちの理念、ユネスコエコパークの理念と合致します。

身近な自然の素晴らしさを、楽しく体験できるネイチャーゲーム。お問い合わせや相談がありましたら、ユネスコエコパーク推進室へご連絡ください。

の中で「美しい」「おもしろい」と感じたものを探し、それを芸術作品に見立て、皆に紹介。そのほかにも、自然の中を静かに歩き、木々の音や生き物の存在などを敏感に感じ取る「サイレントウォーク」や、箱メガネを使った

☎ 77-3482

コラム

カマツカ

長く先に伸びた口が特徴のカマツカ。口の下には1対のヒゲを持つユニークな顔をしています。

川の底に砂がたまっているような場所に住んでおり、水生生物や有機物を砂ごと口から吸い込み、砂だけをえらから吐き出すという食事の仕方もし変わっています。

臆病で、危険を感じると砂の中に潜ることから、「スナホリ」や「スナムグリ」と呼ばれることも。

砂地の多い川で水底をよく観察すると、愛きょうたつぷりのカマツカに出合えるかもしれません。

